



# 昭和<sup>新</sup>道ニュース 第5号

## 昨年度に引き続き、長曽根銀座河原線整備検討協議会が開催されました！！

※長曽根銀座河原線は、「昭和<sup>新</sup>道」の都市計画道路としての呼び名です。

### 第 5 回 協議会のご報告

開催日時 平成 18 年 1 月 18 日 (水) 19:00~  
 場 所 城西小学校 2階ふれあいホール  
 議事内容 前年度協議内容の復習  
 今年度のスケジュール・進め方  
 昨年の協議を踏まえた事業者の方針について

協議会の様子



### 長曽根銀座河原線整備 (事業実施、ルート)に関する 事業者の方針

昨年度の協議結果やアンケート結果及び  
 地元説明会を踏まえて、既に都市計画決定  
 されているルートを基本として本町二丁目  
 交差点から湖岸道路まで事業を推進する方  
 針とします。

ただし、幅員、詳細な道路の曲がりなど  
 は今後検討していくことになります。

#### こんなご意見が出ました！！ 道路整備に関する主なご意見

長曽根町の協議経過は  
どうですか？

工事が始められるのは、いつごろか  
らでしょうか。

工区分けをしてでも事業を進めてい  
ってはでしょうか。

少しでも事業を進めないとワークシ  
ョップを行う意味がないと思います。

今後の長曽根銀座河原線の整備方  
針はどうなりますか。(右上参照)

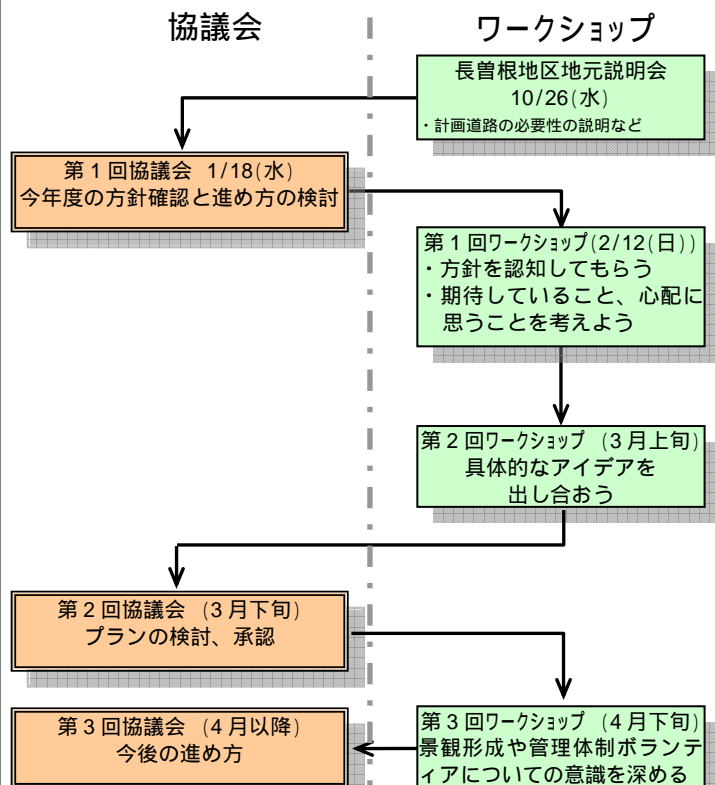
計画を進めるには、何を残していくの  
か決めなくてはなりません。  
(コントロールポイント)

城西小学校も影響しそうなので、教育委  
員会など小学校の関係者も入ってもら  
った方がいいのではないのでしょうか。

街路樹が歩行の邪魔にならない  
ようにしてほしいです。

ワークショップでは道路の素案と  
なる図面を作成してほしいです。

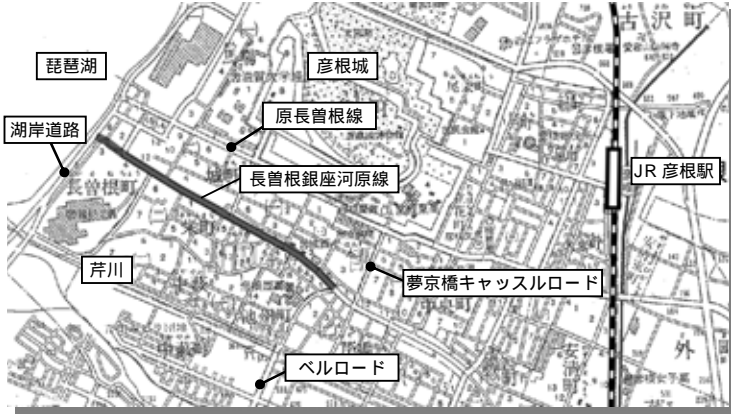
### 今後のスケジュール案



# 現在検討中の長曽根銀座河原線はどんな道路？？

昨年度に引き続き検討の対象となるのは、本町二丁目交差点と湖岸道路を結ぶ約 1.2km の区間です。

周辺では、夢京橋キャスルロード、ベルロードなど市街地の骨格を形成する道路の整備が順次進められており、幹線道路網の整備、良好な市街地空間の形成、あるいは安全で安心できる生活道路を確保するために、「長曽根銀座河原線」の整備が必要となってきました。



長曽根銀座河原線周辺図

## 昨年度の協議会としての方針のまとめ

昨年度は、協議会とワークショップがそれぞれ4回開催され、その意見やアンケート結果を踏まえ、道路整備に対する協議会としての方針がまとめられました。

# 長曽根銀座河原線整備検討協議会とは・・・

【協議会の目的】

都市計画道路の事業化にあたり、広く住民のみなさんご意見をお聞きし、地域の合意形成を図りながら、最も望ましい道路の幅員や、構成、ルートなどの基本的事項について決定することを目的としています。昨年度に4回開催した協議会を引き続き開催します。

【協議会では・・・】

住民代表者、学識経験者および行政代表によって構成され、『ワークショップ』などで得られた様々な意見・提案を調整しながら道路の幅員構成などを決定します。

【ワークショップでは・・・】

地域のニーズを的確に把握するため、より多くの地域住民のみなさんに参加いただき、「どのような道路のかたちが望ましいか」などについて自由に話し合ってください。まとめられた意見・提案は『協議会』に報告されます。

ワークショップ:様々な立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく集まり場。

協議会としての方針がまとめられました。

項目		協議会としての方針のまとめ
道路整備	事業の取組みについて	これまで様々な意見が出てきましたが、アンケートでも約7割が「道路を全面的に改良する方がよい」と回答されており、道路を全面的に改良する方向で事業を推進します。
	道路幅員	今の段階で決定することはできませんが、アンケートでも改良する方がよい人の約4割が「16m、14m」と回答されており、14m～16mの間で今後検討していきます。
	道路線形(ルート)	<長曽根地区について> 新たに道路が通ることになり、ルート選定のため地元と協議します。 <他の地区について> 今後、コントロールポイント*を設定し、検討していきます。 *コントロールポイント:小学校、井泉、ポケットパーク、蔵、古家などが考えられます。
付属施設	交通安全施設(柵等)照明、植栽、その他	道幅にもよりますが、これまでの議論やアンケート結果を踏まえ、具体化に向けて引き続き協議していきます。
	ポケットパーク	道幅や線形(ルート)によりませんが、ポケットパークが設置できないか実施設計で検討していきます。
水路	排水の改良	実施設計の段階で検討していきます。
	親水空間	景観に配慮した親水空間を確保できないか今後検討していきます。
景観	道路空間のデザイン 歴史・まちなみ 電線地中化	歴史的まちなみ保存という概念から、整備にあたっては重要な課題であると考えています。景観法関連との整合も含め、彦根市の景観行政も交え検討していきます。
交通規制等	交通対策、交通規制 右折レーンの設置 その他	交通対策(車のスピードの抑制・大型車の進入規制等)では道路の機能的に困難な事項もありますが、交通規制は警察と協議を行います。右折レーン、視距などについては実施設計の段階で検討していきます。
その他	用地等、環境 住民説明等	来年度の早い時期に、測量図面に道路幅員を提示し、道路の線形や幅員について引き続きワークショップや協議会で検討を行う予定です。



次回の協議会の開催予定は・・・3月22日(水)19:00～ 城西小学校 2階ふれあいホール



発行：滋賀県 湖東地域振興局 建設管理部 道路計画課

〒522-0071 滋賀県彦根市元町4番1号

TEL: 0749-23-3511 FAX: 0749-23-3531

ホームページアドレス <http://www.pref.shiga.jp/h/h-doboku/2douro.html>

Email: ha3405@pref.shiga.jp

～人・自然・地域との絆で

キラリと輝く湖東をめざして～

(湖東地域振興局のスローガン)